

N U K U M O R I

ぬくもり

No.43
2016.5.2.発行



宇佐市 響山公園

基本理念

地域医療への貢献
「肌のぬくもりある医療」の実践

基本方針

- 一、 救急医療充実のため、診療連携の強化に努めます。
- 一、 高度医療の実施、チーム医療の推進に努めます。
- 一、 患者様の立場にたった医療サービスの提供に努めます。
- 一、 職員が働きやすく、誇りを持てる病院を目指します。

肌のぬくもりある医療



私達は笑顔を大切にします

宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL.0978-37-2300(代) FAX.0978-37-2307
<http://www.utihp.jp/>



CONTENTS

ドクターのお話	2
宇佐高田医師会病院 ICLS コース	4
Growing (グローイング)	6
行事食紹介	6
ホームページのスマホ対応について	6
新入職員紹介	7
医事課よりお知らせ	7
外来担当医師一覧表	8



救急診療部長
蔵田 伸明

マムシ咬傷について

マムシとは

北海道から沖縄まで全ての地域に生息しています。平野部から山間部の水場が近い場所を好み、雑木林、落ち葉の下、山道のU字側溝、川辺の岩の隙間などでよく見かけることができます。

体長は40cm〜100cmぐらいです。頭は先端が尖っていて三角形に近い形になっています。首が細い割には胴体はかなり太くて寸胴で、へびとしては特徴的なシルエットをしています。そしてその胴体の太さの割に、お尻に近づくると急に体が細くなっているのも大きな特徴です。**模様は銭型の楕円形の斑紋が確認できます。**

マムシはその牙に強力な毒を持っています。この毒は出血毒で、蛋白質分解酵素によって血液凝固を阻害して細胞を破壊するタイプのものです。厳密には神経毒も含まれていますが、その量は少量なために、マムシの場合はほぼ出血毒だと思って構いません。咬まれた部分はすぐに腫

れ上がり、場合によっては出血のため紫色に変色します。放置していると危険な状態になりかねませんので、もし咬まれてしまった場合は、**マムシかどうか自信がないときも、必ず病院へ行きましょう。**

報告されているだけでも、日本国内で毎年3000件程度のマムシ被害があり、そのうち10人程度の人が命を落としています。つまり致死率は1%以下です。しかも**命を落としたりケースのほとんどは、マムシの毒を甘くみてまともな処置をしなかったことが原因**です。ちゃんと適切な処置さえすれば、まず命を落とすことはありませんので、マムシに咬まれたからといって必要以上にパニックにならないようにしましょう。

マムシの毒のリスクを軽減するために

キャンプ、溪流釣り、山に近い地域での農作業など、私たちがマムシに遭遇する機会は少なくありません。

防ぎようのない不意の事故というのがありますが、その確率はしつかり下げたいところです。

① マムシのすみかを理解する

マムシは明るい時間は、基本的に藪の中や岩場の影などに潜むようにじつとしています。そういった場所に立ち入るときは『もしかしたらマムシがいるかもしれない』という気持ちを持って行動するようにしましょう。

マムシが潜んでいそうな場所では、常に『もしかしたら』の気持ちを大事に。

② 咬まれないような格好をする

マムシは毒牙が比較的短いため、たとえTシャツレベルの生地の高さでも無いよりはマシです。地肌をそのまま咬まれることに比べれば、毒が注入されるリスクとその注入量は大幅に軽減されます。ズボンも七分丈などは避けて、厚手のデニムが理想的です。農作業であれば長靴などを着用すると安全です。

③もし家屋に侵入されるようであれば

マムシは基本的に人の気配を嫌うので、人家には滅多に入ってきません。しかし好物のネズミを追いかけて、事故的に屋内に侵入してしまうケースは考えられます。まずはマムシの侵入路となる可能性のある隙間を埋めましょう。そしてとにかくネズミを減らすことです。ヘビ用の忌避剤も市販されていますが、効果はいまひとつのものが多くようです。ヘビの侵入阻止に頑張るよりは、ヘビが侵入する理由になるネズミを減らすことに頑張る方が効率的です。

もしマムシに咬まれてしまったら

咬まれた直後は針で突かれたような痛みで、その後は毒の作用によってじんじんとした痛みが強くなってきます。咬まれた場所より心臓側10cmの位置で、タオルやヒモを結んで圧迫しましょう。ただし強く縛りすぎて血行を完全に止めるのはかえつ

てよくないので、指1本入る程度に縛ることです。

そして、**すぐに病院へ向かってください。必ず病院へ行ってください。**（当院では基本的に入院で一泊は様子を見させていただいています。）レジャーの最中であろうが、周りの人に迷惑がかかるうが、それは仕方ないことです。前述しましたが、**死亡例のほとんどはすぐに病院に行かなかったパターン**です。たとえ咬まれた直後は大した症状が出ていなくても、いずれ時間とともに毒がまわり、全身に異常をきたします。そうなるからでは手遅れになります。



また、このとき無駄に焦らないことです。マムシに咬まれたからといつ

て、その直後に死んでしまうなんてことはありません。パニックになって暴れたりすると毒が体内を早く回ってしまい、かえって状況を悪化させることになりかねません。

ただし、咬まれた場所が救急車の到着に時間がかかるような場所だった場合は、自らの足で動いて助けを求めに行くことは構いません。

治療法は？

マムシ毒は出血毒ですが、**噛まれた部位をはじめとし、驚くほどの浮腫（むくみ）が中枢側に向かって起こり**、体内の水分がそちらへ移動するため血管内脱水となります。そのため、**速やかに大量の点滴（3〜4ℓ）を行うことが非常に大切**です。これを行わないと、脱水のため腎不全になり死に至ることもあります。以上の点からも入院加療が必要となります。状況次第では抗マムシ血清を使用する場合もあります。



治療法

- ・ ベッド上安静
- ・ 大量点滴
- ・ 抗マムシ血清（以前咬まれた方は血清使用の有無を確認しておいた方が良いでしょう。おそらくウマウシの可能性もあるので、その点も確認できたらさらに良いと思われます。）
- ・ 人工透析（大量の点滴をしたにもかかわらず、おしっこが出ない時など）

宇佐高田医師会病院 ICLSコース



①オリエンテーション

当院は、北部医療圏の二次救急指定病院として24時間365日、入院や高度医療を必要とする重症患者さんの救急診察を行っています。重症患者受け入れに対応できるスタッフ教育のため、平成28年1月16日、日本救急医学会ICLS認定コースを立ち上げ、当院で開催できるようにになりました。平成28年3月19日、第2回宇佐高田医師会病院ICLSコースを終え、職員の受講者は23名となりました。その後、コースアシスタントを務め、認定インストラクター



②BLS+AED

を目指す職員もできました。コース開催には、コースディレクターの 大分大学高度救命センター 石井圭亮先生をはじめ県下の認定インストラクターに参加していただき指導を受けています。自施設の職員が認定インストラクターの資格を習得できれば長期的に開催できると考えています。今後は、北部医療圏のICLSコース会場となり、地域の医療施設や消防・救急隊員の受講も広げ、地域の救急医療の貢献に繋がるよう継続していききたいと思えます。

宇佐高田医師会病院 ICLSコース時間割 2016.3.19 (土)

		グループ 1	グループ 2	
8:30 ~ 9:00		受付		
9:00 ~ 9:15	0:15	オリエンテーション・スタッフ/受講生自己紹介		
9:15 ~ 9:20	0:05	休憩・移動		
9:20 ~ 10:00	0:40	BLS+AED (A)	BLS+AED (B)	スキルセッション 150分 (130分)
10:00 ~ 10:10	0:10	休憩・移動		
10:10 ~ 10:55	0:45	気道管理 (B)	モニター (A)	
10:55 ~ 11:05	0:10	休憩・移動		
11:05 ~ 11:50	0:45	モニター (A)	気道管理 (B)	
11:50 ~ 12:40	0:50	昼食		
12:40 ~ 12:55	0:15	BLS・ALSデモンストレーション (B)		デモ
13:00 ~ 13:05	0:05	休憩・移動		
13:05 ~ 13:35	0:30	BLSチーム蘇生 (A)	BLSチーム蘇生 (B)	シナリオセッション 215分 (190分)
13:35 ~ 13:40	0:05	休憩		
13:40 ~ 14:30	0:50	VF/無脈性VT (A)	VF/無脈性VT (B)	
14:30 ~ 14:40	0:10	休憩		
14:40 ~ 15:30	0:50	PEA/心静止 (A)	PEA/心静止 (B)	
15:30 ~ 15:40	0:10	休憩		
15:40 ~ 16:40	1:00	メガコード (B)	メガコード (A)	
16:40 ~ 16:45	0:05	移動		
16:45 ~ 17:00	0:15	スタッフ/受講生意見交換・集合写真・修了式		

*カッコ内はブース(部屋)の名称



③モニター



④電気ショック

ICLSコースとは

「ICLS」とは「Immediate Cardiac Life Support」の頭文字を取った略語のことで、「ICLSコース」は、医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。実技実習を中心とし、実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、蘇生のために必要な技術や蘇生現場やチーム医療を約一日かけて身につけます。ICLSコースでは、あらゆる医療者が身につけておくべき、蘇生の基本的事項を習得できるようにしています。

コースの一般目標は、突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生を習得することです。

心停止はどの医療機関のどのセクションにおいても起こりうるものであり、いったん発生すれば蘇生を開始するまで少しの猶予もありません。心停止直後の処置には、あらゆる職種の医療者がチームの一員として参加し、蘇生を行うことが求められています。



⑤気道管理



⑥メガコード



⑦メガコード



⑧集合写真

Growing

グロウイング vol.5

若手スタッフの成長を共によろこぶ！

新入職員と言われたあの頃から成長し、今ではスタッフの一員として大事な存在になった若手スタッフがいます。日々仕事に頑張る彼・彼女らと、それを支え見守る先輩達をシリーズで紹介します。

先輩 磯村 信一

一緒に生理検査（心電図、超音波検査など）を行うようになり、早6年が経ちました。入職当時は、検査業務に慣れるのに悪戦苦闘していましたが、今では色々な検査を習得し、特に生理検査の中心として頑張っています。また、近年はDMAT（救急）にも積極的に参加し、指導的立場の役割までできるようになりました。是非、今後は日本DMAT取得を目指して、更に大きく成長してほしいと期待しています。

臨床検査課



江熊 希美

入職して6年目になり、現在は心電図や超音波検査を主体に、検査業務を行っています。

また、最近DMATなど救急の方の勉強にも励んでいます。今後も多くの知識を身につけ、自分自身の更なるステップアップを目指していきたいと思います。

行事食紹介

お花見弁当

3月27日（日）の昼食にお花見弁当を提供しました。病院の桜はつぼみが膨らみ始めたばかりですが、患者さんに春の訪れを感じて頂きたく、気持ちを込めて作りました。



病院のホームページがスマートフォン等に完全対応しました！

平成28年4月に、病院のホームページがスマートフォン（以下スマホ）やタブレットに完全対応しました。以前はスマホからホームページにアクセスすると、文字ばかりでPC版と同じようには表示されていませんでした。

このたび、スマホ対応したことにより、PC版と同様、必要な情報を探しやすくなっています。またページの上には代表の電話番号ボタンを設置し、電話しやすいような作りとなっています。

これまで以上に、病院や検診センターの魅力をお伝えできればと思っています。

※スマホでも広報誌ぬくもりのバックナンバーを閲覧することができます。

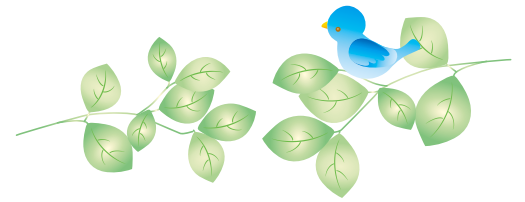


外来担当医師一覧表

時間帯	科 別	月	火	水	木	金	土
午 前	循 環 器	陣 林	篠 原	齋 藤 陣林(ペースメーカー)	—	陣 林	—
	外 科	庄 野	柏 木	蔵 田	坂 井	柏 木	—
	消 化 器	石 田	中 島	木 下	中 島	石 田	—
	呼 吸 器	—	望 月	井上(第2)	望 月	—	—
午 後	循 環 器	—	—	—	近 藤 (心カテ検査)	—	—
	外 科	—	—	—	(乳腺検査)	—	—
	腎 臓 内 科	—	—	—	—	有馬(第1・第3)	—
	血 液 内 科	—	—	—	—	中山(第2・第4)	—

氏 名	専 門 領 域
循環器科 陣林 伯男	循環器 内科一般
近藤 克洋(非常勤)	循環器科一般
篠原 徹二(非常勤)	循環器 内科一般
齋藤聖多郎(非常勤)	循環器 内科一般
消化器科 石田 健朗	消化器科一般
木下 慶亮	消化器科一般
中島 仁典(非常勤)	消化器 肝臓病 内科一般
腎臓内科 有馬 誠(非常勤)	腎臓内科一般
血液内科 中山 俊之(非常勤)	血液内科 内科一般

氏 名	専 門 領 域
外科 柏木 孝仁	消化器外科 下肢静脈瘤 外科一般
庄野 正規	消化器外科 外科一般
蔵田 伸明	消化器外科 外科一般
坂井 寛	消化器外科 外科一般
望月 淳	呼吸器内科 老年科
井上 聡一(非常勤)	呼吸器科一般



●外来受付時間

午前8:30~11:00 (午後の特殊外来は、午後3:00まで受付)
 予約の患者様が優先になります。ただし、急患はこの限りではありません。
 ※当病院は、原則として紹介状が必要です。

●診療時間

午前9:00~12:00/午後1:00~4:00

●休診日

土曜日午後、日曜日、祝祭日、年末年始(12/30~1/3)

編集後記

先の熊本・大分の震災で亡くなられました方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。
 広報委員



ぬくもり No.43 2016年5月2日発行

宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
 TEL 0978-37-2300(代) FAX 0978-37-2307

ホームページ <http://www.utihp.jp/>

これまでの広報誌「ぬくもり」もホームページで閲覧できます。



- 地域医療支援病院
- (財)日本医療機能評価機構認定 (機能種別版評価項目3rdG:Ver.1.0)
- 第2次救急指定医療機関・災害拠点病院(大分DMAT指定病院)
- 僻地医療拠点病院・大分県HIV診療協力病院
- 第2種感染症指定医療機関(SARS初療機関)
- 大分県重症難病患者医療ネットワーク基幹協力病院
- 協力型臨床研修病院・循環器専門医研修関連施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本呼吸器内視鏡学会専門医制度関連認定施設
- 日本消化器病学会専門医研修関連施設
- マンモグラフィー画像認定施設
- NST稼働施設認定病院